

特集

保健師活動における ICT 化の推進

自治体における ICT 活用の推進 庄司昌彦

母子保健情報のデジタル化に向けた現状と課題 小林 徹

ICT 活用により保健師活動はどう変わっていくのか？

保健師による DX 推進の可能性と意義 田口敦子

北九州市の母子手帳アプリを起点とした

妊娠・出産・子育て期の DX の取り組み 堀 優子

デジタル田園都市国家構想に伴い保健師活動における

ICT 活用をどのように進めていくか

古賀市における取り組みとその視点 吉田直美

ナカイタ発！ 気になる人と現場

保健師活動における ICT 化推進の可能性 庄司昌彦 × 中板育美

連載

保健師活動を地図で見える化！ GIS を使いこなそう 堀池 諒

ひきこもり状態にある本人と家族への訪問支援

こころの扉が開くとき

船越明子

苦手意識を解消！実践的な地域アセスメントのポイント

吉岡京子

思いを見逃さず引き出しつなげる 保健師活動 大神あゆみ

疲れた心を整えるセルフ・コンパッション 秋山美紀

編集後記

●一般の就職活動では、近年「インターンシップ」への学生の注目度が高くなっています。保健師の確保に頭を悩ませている自治体が多い中、行政保健師の人材確保のための新たな方策や現状について知りたいという課題意識から今号の特集が組まれました。特集の中で小川靖子氏が、新規採用保健師の総合的な満足度と有意な関連を示した項目として「先輩・上司と仕事以外での相談もできる」「保健師業務の意義・理由を丁寧に説明している」「業務で出した成果をお互いに評価・承認する習慣がある」等を示されていました。これらを見て、自らの20代の頃を振り返ると、仕事以外の相談や仕事の意義・理由の議論、成果の評価・承認は先輩・同僚との飲み会の中で補足されていたなと懐しく思い返しました。要は、アルコールが入った後くらの自由闊達なコミュニケーションが大切なのかもしれません。それを人材確保や人材育成体制、普段の職場の中でいかに作るかが課題なのだと思います。時間的・精神的な余裕があれば、気配りや工夫の余地も多いでしょうが、コロナ禍の経験からも余裕がない時にも自由闊達なコミュニケーションが図れる仕掛けや体制を整えることが必要なのかもしれません。

(小林)

保健師ジャーナル 第79巻4号 2023年8月10日発行(隔月10日発行)

発行：株式会社医学書院 代表者 金原俊 〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd, 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2023, Printed in Japan

印刷：株式会社アイワード

1部定価：1,760円(本体1,600円+税10%)

2023年年間購読料(送料弊社負担) 冊子版または電子版：本体10,032円(本体9,120円+税10%)、冊子+電子版：13,332円(本体12,120円+税10%)

www.igaku-shoin.co.jp/journal/664 (「保健師ジャーナル」で検索)

販売・PR部：☎(03)3817-5650 保健師ジャーナル編集室：☎(03)3817-5774 hokenshi@igaku-shoin.co.jp 担当：小林、木下

🐦 www.twitter.com/hokenshiJ 📘 www.facebook.com/hokenshiJ 📷 www.instagram.com/hokenshi_journal (「保健師ジャーナル」で検索)

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

📄 JCOPY 出版者著作権管理機構委託出版物

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(電話03-5244-5088、FAX03-5244-5089、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

*「保健師ジャーナル」は株式会社医学書院の登録商標です。